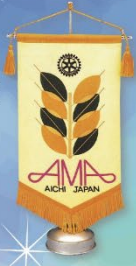


Rotary Club of AMA weekly report.



2025~2026年度
国際ロータリーテーマ

よいことのため
に
手を取りあおう



2025-2026年度 RI会長 フランチェスコ・アレツツォ
第2760地区ガバナー 鈴木 康仁
会長 黒川 元則 副会長 中澤 浩一
幹事 小倉 廣三
例会日 毎週月曜 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル 17F ルピナス
【公共イメージ向上委員会】
委員長 東海 広光 副委員長 神谷 智
委員 黒野晃太郎・松原 久尚・白井 幹裕

2026年 5月 18日 (晴れ) 第2週 第2545回例会

Song “四つのテスト”

Visitor 地区RYLA委員会 委員長 加藤 健一君
(名古屋東山RC)

Attendance

会員	62名	欠席	5名	出席率	88.10%
----	-----	----	----	-----	--------

President Time

黒川元則 会長



皆さん、こんにちは。

日に日に暑さを感じるようになってまいりました。
そんな中、先日開催されました、津島クラブとの合同ゴルフコンペにご参加の皆さんお疲れ様でした。
また、準備をして頂いたゴルフ部の皆さんありがとうございました。最後の取り切り戦は万全を期して参加したいと思います。

そして、来月はいよいよ創立記念例会を迎えることになりました。後程、川島親睦委員長から詳しいご案内がありますが、今年度は少し趣向を変えましてスーパー銭湯を会場に開催させていただきます。

裸の付き合いで、肩までしっかり浸かりながら、日頃の疲れを癒し、昭和の雰囲気や親睦を深めて頂ければと思ってお

ります。

是非、多くの皆さんにご参加頂き、普段の例会とはひと味違った交流を深め、皆さんとお祝いをしたいと思います。

また、本日は新たな新会員をお迎えする事が出来ました。今年度は上期3名、下期2名、更に今後2名の方の入会式も予定しております。

会員増強は、新しい活力がクラブに関わると言う事だと思っております。入会された皆さんに「このクラブに入って良かった」と思ってもらえるよう、引き続き温かい交流をお願い致します。

こうして輪が広がっていく事を大変うれしく感じ、皆さんのお力添えに心より感謝申し上げます、本日の会長あいさつとさせていただきます。

Today 5月25日 (第2546回)
担当 山田朝子 プログラム委員長
演題 新会員卓話
石川 真伍君

Next Week 6月1日 (第2547回)
担当 山田朝子 プログラム委員長
演題 卓話「自宅で最期まで過ごすために」
医療法人フューチャー山田医院
理事長 山本有蔵氏

Secretary Report (幹事報告)

小倉廣三 幹事

1. 次回5月25日(月)の例会場につきまして、当初、名古屋マリオットアソシアホテル 51F「シリウス」とお伝えしておりましたが、通常と変わらず17F「ルピナス」での開催となりましたので、お間違えなきようお願いいたします。

2. 稲垣年度第6回準備理事会のご案内です。

日時：5月18日（月）

理事会 13：45

場所：名古屋マリオットアソシアホテル 17F「パイン」

懇親会 18：00

場所：それいけ精香園

3. 6月22日（月）例会につきまして、当初、名古屋マリオットアソシアホテル17F「ルピナス」の予定でしたが、JR東海様の株主総会により全館貸し切りのため、「安保ホール」に変更しての例会開催となります。

6月に入りましたら、再度ご案内させていただきますので、よろしくお願いいたします。

4. 6月1日よりクールビズとなります。

ネクタイの着用につきましては、自由とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

新 会 員 紹 介

氏 名	横江 久具
生 年 月 日	昭和48年1月9日
事 業 所 名	西海建工株式会社 代表取締役
同 上 英 文	Saikai Kenko Co., Ltd.
所 在 地	〒490-1226 あま市中橋宮前43番地
T E L	052-441-1999
F A X	052-441-8488
職 業 分 類	外壁板金施工
スポンサー	竹田 竜一郎
所属委員会	ニコボックス
最終学歴	東海工業高等学校
趣 味	釣り



新会員挨拶

横江 久具君

この度は、歴史あるあまロータリークラブに入会させていただき、ありがとうございます。横江久具と申します。仕事は、建築関係の外回り、外壁・屋根等の工事を行っております。地域の役に立てる人間になれるよう入会を希望いたしました。

まだまだ右も左も分かりませんが、例会への出席を大切に、クラブのお役に立てるよう頑張っていきますので、ご指導ご鞭撻のほど、どうかよろしくお願いいたします。

黒川元則 会長

後藤眞さんより、社会奉仕事業へと、大変多額にご寄付頂きました。ありがとうございます。横江さん入会おめでとうございました。

中澤浩一 副会長

1.本日の卓話は名古屋東山ロータリークラブ加藤健一様です。よろしくお願いいたします。

2.横江さんようこそあまロータリークラブへ。

小倉廣三 幹事

横江さんご入会おめでとうございました。ようこそあまロータリークラブへ。

武井正 君

津島あま合同ゴルフコンペにて優勝させていただきました。ありがとうございました。

竹田竜一郎 君

新会員の横江さん、あまクラブへようこそ。一緒にロータリーを楽しみましょう。トランプさんのおかげで、中東のオマーン行きの航空券がキャンセルとなってしまいました。こんな所にも影響出てます。

板津和博 君

横江久具さん、入会おめでとうございました。ようこそあまロータリークラブへ。ロータリーライフ、お互い楽しみましょう。

家田安啓 君

いつもギリギリで申し訳ありません。

藤上育美 君

お誕生日のお祝いありがとうございました。主人が明日、51歳になります！益々、健康に気をつけて稼いでほしいです。

白井幹裕 君

晴天の中、山口県秋吉台トレッキングに出かけました。疲れました。本日の例会は早退します。

横江久具 君

横江久具です。宜しくお願いします。

北野庸夫 君

今年も夏が早く来ました。ノーネクタイは、いつから？

神野恭寿 君

東海さん、先日は沢山ごちそうになりました。ありがとうございました。

栗木和夫 君

あま・津島合同ゴルフ大会、皆さん参加ありがとうございました。

伊藤英毅 君

横江さんようこそ。楽しんで下さい。

浅野世志雄 君

本日の卓話は名古屋東山ロータリークラブ加藤健一様です。よろしくお願いいたします。

後藤裕一 君、田中正博 君

1.本日の卓話は名古屋東山ロータリークラブ加藤健一様です。よろしくお願いいたします。

2.横江さん、ようこそあまロータリークラブへ。

加藤春視 君、山田朝子 君、服部竜也 君、山田広明 君
横江さん、ようこそあまロータリークラブへ。

加藤憲治 君、真野康子 君、水野真 君

ニコボックス委員会のみなさんお疲れ様です。

北川裕士 君

1.熱中症に気を付けてください。

2.人間関係が大事です。

神谷智 君、黒野晃太郎 君、石川真伍 君、水谷安紀 君

急に暑くなってきました。熱中症に気を付けてください。

合計 150,000円

委員会・趣味の会報告

親睦活動委員長 川島 謙一君

6月8日の創立記念夜間例会についてご案内です。

会場は南区のスーパー銭湯「ユートピア宝」で、無料送迎バスが金山駅・神宮前駅から1時間に1本運行しておりますので、ぜひご利用ください。お車の場合は敷地内の駐車場が無料でご利用いただけます。

受付で「あまロータリークラブ」とお伝えいただくとロッカーキー、タオル、館内着をお渡しいたしますので、受け取り次第チェックイン完了となります。

ロッカーキーはICチップ付きのリストバンドになっております。館内の自販機や有料のマッサージ施設、飲食店をご利用の際は、リストバンドで決済となりますので、現金などは貴重品ボックスにお預けいただき、館内でお過ごしください。

例会は18時開始、それまで入浴や休憩施設をご利用いただけます。17時以降はお風呂の混雑が予想されるため早めの来館をおすすめします。会場は1階大宴会場、館内着でご参加ください。最終送迎バスは21時30分発です。

黒川年度の最後の締めくくりの夜間例会です。蒸し暑い時期ですので、お風呂に入って身も心もすっきりしていただきたいと思います。今回は「懐かしい昭和の慰安旅行」をコンセプトとしておりますので、きっと楽しい会になると思います。皆様のご参加をお待ちしております。

次年度親睦活動委員長 武井 正君

7月25日の土曜日にバンテリンドームでDeNA戦の団体観戦を企画しております。人数限定70名となっております。そして70名の中の特に30名におかれましては、

試合終了後にグラウンドに実際に降りてグラウンドウォークというイベントを体験できる企画となっております。

お席は4階席のプライムツインBというお席で、お二人で独立したベンチシートになっておりますので、ゆったりと観戦していただけたらと思います。

当日は井上監督のお誕生日でもあり、まだまだシーズンは始まったばかり、そしてケガ人が復活してくると、ドラゴンズの戦力が整ってくるということで、これから順位も浮上していきだろうというふうに期待できますので、皆さん是非ご参加いただきますようよろしくお願い申し上げます。

出欠席におきましては、近日中に事務局からFAXが皆様のお手元に届くかと思っておりますので、そちらの方に返信をしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

卓 話

青少年奉仕委員長 谷川 浩司君



本年度、青少年奉仕委員長を務めております谷川でございます。

青少年奉仕として何に取り組むべきか模索しながら、インターアクトやRYLAセミナーを目標に、私なりに取り組んでまいりました。本来であれば、本日の卓話においてRYLAセミナーを経験された学生の発表が行われるのが理想でしたが、今回は実現には至りませんでした。

そこで本日は、現RYLA委員長の加藤さんに卓話をお願いし、ご協力いただくこととなりました。加藤さんは青少年に対して大変熱意をお持ちの方でありますので、本日の卓話を通じて、皆様に青少年奉仕への理解を深めていただければと思います。

「ロータリークラブにおいて、
私の考える青少年奉仕活動とは」

地区 RYLA 委員会 委員長 加藤 健一君



本年度、地区にて RYLA 委員長を務めております加藤健一と申します。名古屋東山ロータリークラブより参りました。私は地区活動に 6 年間携わり、本年度で委員長の任を終える予定です。

まず、RYLA セミナーについてご説明いたします。RYLA は国際ロータリー発祥の青少年奉仕プログラムであり、世界基準では 2 泊 3 日での開催が推奨されております。

RYLA セミナーの日本での発祥は兵庫県で、かつてはガバナー補佐という役職がなく、分区幹事が RYLA セミナーを担当しておりました。

2760 地区においては、84 クラブから推薦された約 100 名が毎年集まり、一般参加者として事業に参加しております。対象年齢は中学 3 年生から社会人まで（14 歳～30 歳）と幅広く、異なる世代が同じ場に集まり、当該年度のガバナーが設定したテーマについて討議を行っております。

過去の RYLA セミナーでは、ガバナーの掲げた「己を知り、夢をかたろう」をテーマに、「あなたの夢は何ですか」を題材として実施されました。1 泊 2 日のプログラムの中で、バーベキューやキャンプファイヤーなどエンターテイメント性のある企画も随所に取り入れながら、6 グループ程度に分かれ、1 グループ 10 名から 15 名でディスカッションが行われ、最後は討論の内容をガバナーの前で発表いたしました。

日本全国には 34 地区あり、RYLA セミナーを行っていない地区もございますが、2760 地区の大きな特徴として、RYLA

セミナーの卒業生である RYLA 学友会のメンバーが主体となってセミナーを組み立てている点が挙げられます。ロータリアンはそのサポート役として、物資の手配や安全面の管理などを担います。

このような運営方法となった背景には、2760 地区の歴史があります。分区幹事が持ち回りで RYLA セミナーを担当していたため、順番が回ってきても組み立て方が分からないという状況にありました。

RYLA 学友会のメンバーの中には、長い方では 20 年にわたり活動している方もおります。ロータリアンの中でも 20 年以上在籍されている方は多くはありません。

そのため、2760 地区では RYLA 学友会が主導し、ロータリアンが彼らから教わりながら奉仕活動を行う形でセミナーが組み立てられています。

ロータリーの青少年奉仕活動において、ロータリアンは決して手を抜いてはいけなくと私は考えております。

青少年奉仕活動には米山事業などもありますが、交換留学生もたくさん参加しています。

交換留学生は、ロータリーが発行するディプロマ（推薦状）を大学進学時に活用できることから、その取得を目標に RYLA セミナーなどの活動へ参加しています。

今流している映像は、これまでプロに制作していただいたものとは異なり、青少年事業の一環として、名古屋造形大学の学生が RYLA セミナーに参加し、自分たちが感じたことを映像として制作したものです。そのため、音楽やナレーションは入っておりません。

この映像については、参加者やガバナー補佐の方々から、「もう少し伝え方を工夫した方がよい」とのご意見をいただくこともありますが、実際に参加した者としては、内容が非常によく伝わるものとなっています。一見すると、飲食やキャンプファイヤーなどを楽しんでいる様子に見えますが、実際にはそれだけではありません。

RYLA セミナーに参加した若者の中には、その後学友会に入り、ロータリアンになった方もおります。また、友愛クラブにおいてロータリーの会長を務めた例もあります。

子どもの参加者はロータリーの活動を通じて大人の経営者と接し、その姿に触れることで目標を持ち、起業に至るなど、その後の人生に大きな影響を受けています。

本日の入会式でもありましたが、「奉仕」とは何かという疑問は多くの方が持たれるところです。ニコボックスへの寄付も奉仕の一つであり、この場に参加すること自体も奉仕活動の一環です。

普段はネクタイを締めることも少なく、ラフな服装で仕事をしておりますが、このように時間を守り、身なりを整えて例会に参加することも奉仕活動の一つであると教えられました。

RYLA セミナーは現在、地区が主体となって実施しておりますが、全国には各クラブで同様の取り組みを行っている例もあります。人数の多いクラブでは、数名の子どもを集めてRYLA セミナーのような活動を行うことも可能で、やり方が分からない場合は地区に相談することもできます。

ただ、時間や費用がかかることから地区に任せてしまうケースが多く見られますが、私はそれだけでよいのかと感じています。学友会に任せるのではなく、ロータリアン一人ひとりが奉仕の気持ちを持つことが大切だと考えています。

現在は子どもたちへの指導方法も変化しており、どのようにメッセージを伝えるかが重要になっています。その中で、経営者の話を直接聞く機会は子どもたちにとって大きな刺激となり、率直な質問を通じてロータリアンと接する機会が生まれています。

こうした関わりを通じて、将来的に起業し、ロータリアンとなり、さらに会長を務めるような流れにつながる可能性もあります。青少年事業は将来に向けた大きな取り組みであり、非常に意義のあるものだと感じています。

一方で、米山事業や交換留学と比較すると、RYLA は価値が見えにくい面もありますが、その良さを理解し、推薦の際に伝えていくことが重要です。

また、第20回全国RYLA研究会の愛知大会の開催も決定しており、今後の発展が期待されます。RYLA セミナーにつきましても、本年度は中止となりましたが、来年度は3月頃の開催が予定されております。ぜひ関心を持っていただき、今後の活動につなげていただければと思います。

以上をもちまして、私の報告とさせていただきます。ありがとうございました。

令和7年度 活動報告書 「言葉の大切さを学ぶ授業」

一般社団法人 ハッピートークアカデミー協会
代表理事 池崎晴美君

令和8年5月

令和7年度 活動報告書 「言葉の大切さを学ぶ授業」

一般社団法人 ハッピートークアカデミー協会

【令和7年度 ハッピートーク活動実施報告（概要）】

令和7年度は、全国9市町において、36校・37回の授業や講演会を実施しました。総参加児童・生徒数は3,151人（のほほり、多くの子どもたちが「言葉の力」や「前向きな心の方」について学ぶ機会となりました。またサバンナマラソン体験講演会を全国各地で19回実施し、延べ2,771人の児童・生徒・保護者が参加しました。

具体的には、下記のプログラムを展開しました。

プログラム名	実施回数	参加人数	備考
出前授業（言葉の大切さを学ぶ授業）	36校・37回	2,379人	9市町
ハビネスマップづくり授業	17回	772人	
サバンナマラソン体験講演会	19回	2,771人	全国各地
合計（出前授業+ハビネスマップ）	54回	3,151人	

【市区町村別 実施状況（出前授業）】

市区町村	実施校数・回数	実施校
愛西市	12校・12回	永和小・市江小・佐屋小・佐屋西小・立田南部小・立田北部小・八輪小・蘭池小・北河田小・勝幡小・草平小・西川磯小
北名古屋	10校・11回	西条小・師勝西小・五条小・白木小・橋田小・東島小・師勝小・師勝南小（2回）・師勝北小・師勝東小
あま市	6校・6回	正則小・宝小・基目寺小・基目寺南小・伊福小・藤田小
岡崎市	2校・2回	六名小・形埜小
知立市	2校・2回	八ツ田小・知立西小
津島市	1校・1回	津島北小

市区町村	実施校数・回数	実施校
横浜市	1校・1回	品濃小
弥富市	1校・1回	十四山東部小
蟹江町	1校・1回	湊西小

【サバンナマラソン体験講演会 実施状況】

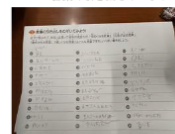
代表 池崎晴美によるサバンナマラソン（230km 完走）の実体験をもとに、「諦めない心」「自分との対話」をテーマとした体験型講演会を全国各地で実施しました。

実施地域	回数	実施先
愛知県（愛西市・あま市・北名古屋・津島市・名古屋）	8回	市江小・北河田小・勝幡小・八輪小・立田南部小・宝小・師勝南小・津島市晩中・夜山中
北海道（深川市・小樽市）	4回	深川市深川中・小樽市忍路中・小樽市種穂小・小樽市幸小
福井県（福井市）	3回	福井市長敏小・福井市平堂小・福井商業高校
富山県（黒部市）	2回	黒部市桜井小

※参加者総数：2,771人（児童・生徒・保護者 延べ）

【授業の様子・児童作品】

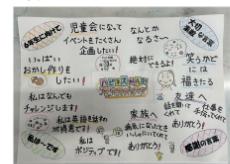
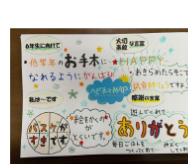
▲言葉の引き出しワークシート（左）



▲授業中の黒板（右）



▼ハビネスマップ▼



【オンライン ハッピートーク朝礼 実施状況まとめ】

朝礼は、各地域の小学校を対象に、以下の通り計 79 回実施しました。

地域	校数	回数	実施校
愛西市	12 校	72 回	永和小・市江小・佐屋小・佐屋西小・立田南部小・立田北部小・八輪小・関治小・北河田小・藤橋小・草平小・西川端小
北名古屋市	1 校	2 回	朝陽南小
あま市	1 校	2 回	宝小
弥富市	1 校	2 回	十四山東部小
横浜市	1 校	1 回	品濃小
合計	16 校	79 回	

※ 愛西市の 12 校については、各校につき年間 6 回（計 72 回）実施しました。
 ※ 朝礼の内容は、ハッピーワードの紹介・前向きなメッセージの共有・小さなチャレンジの発表など、子どもたちが毎朝ポジティブな気持ちで一日を始められるよう工夫しました。

【不登校児童生徒対象 オンライン合同朝の会】20 回

実施市	愛西市・あま市・弥富市 3 市合同
形式	オンライン（各市の対象児童生徒が同じ画面でつながる合同開催）
対象	不登校および学校になじみにくい児童生徒
実施日	6/6,9,13,16,26 7/2,11,14 9/29 10/9,16 11/2, 12/5,11 1/28 2/4,12, 3/4,11,12

毎回、全国各地から多彩なゲストをお招きし、「世界の広さ」「仕事の喜び」「チャレンジする心」「自分を大切にすること」など、学校の授業では出会えない多様なテーマでお話しいただきました。子どもたちが前向きな気持ちで一日をスタートできるよう、笑顔と元気あふれる時間を届けています。

◆ 令和 7 年度 ゲスト登壇者一覧

ゲスト	テーマ	内容
和田さん	雨極マラソン体験談	雨極という種類の地でのマラソン挑戦を通じて、「諦めない心」「限界を超える力」を語っていただきました。
若瀬さん	盲目の歌姫 ～目が見えなくても何でもチャレンジ～	視覚障がいを持ちながらも歌手として活躍する若瀬さんから、ハンデをパワーに変えて前向きに生きることの大切さを伝えていただきました。
あきたまさん	名前大切さを知ろう～自分の名前をもっと好きになろう～	自分の名前には意味と愛情が込められていることを伝え、名前を通じて自己肯定感を高めるお話をさせていただきました。
ワコちゃん	絵本を通して大切なことを伝える～自分の人生を絵本と共に語る～	絵本の読み聞かせを通じて、人生の大切な瞬間や価値観をやさしく子どもたちに届けていただきました。
高田さん	絵本作家～絵本ができるまでのお話～	プロの絵本作家として、アイデアが生まれる瞬間から出版に至るまでの創作過程を詳しくお話しいただきました。
ゲスト（金剛）	お金の大切さについて	お金の仕組みや使い方、将来のために大切にしたいお金との付き合い方について、わかりやすくお話しいただきました。
美容師さん	美容師さんのお話	自分らしさを表現する仕事として美容の世界を紹介し、「人を笑顔にする」やりがいと魅力を伝えていただきました。
加藤恵美さん	体を動かすって楽しい～足の裏には元気が詰まっている～	足を大切にすることの重要性や、体を動かす楽しさを体験を交えて伝えていただきました。
ドイツからのゲスト	はちみつができるまでのお話	ドイツからオンラインで参加し、蜜蜂の仕組みや自然の恵みへの感謝について異文化の視点からお話しいただきました。
えりこさん（オーストラリア）	ボランティアを通して仕事の楽しさを学ぶ	オーストラリアから参加し、海外でのボランティア体験を通じて「誰かの役に立つ喜び」や仕事のやりがいを語っていただきました。

上記のほかにも、さまざまな分野からゲストをお招きし、子どもたちに「世界には多様な生き方・働き方がある」ことを届けました。不登校の子どもたちが「自分だけじゃない」「外の世界は楽しい」と感じられる場づくりを継続しています。

【アンケート調査結果】

◆ 実施概要

実施学校数	11 校（分析対象：5 校）
合計回答人数	518 人（1 回目・2 回目 総計）
測定内容	自尊感情測定尺度（東京都版）
測定項目	① 自己評価・自己受容（8 項目） ② 関係での自己（7 項目） ③ 自己主張・自己決定（7 項目）

◆ 授業で気に入った言葉（ハッピーワード）のカテゴリ

授業後のアンケートで「みんなで作った人を元気にする言葉（ハッピーワード）の中から、特に気に入った言葉を 5 つ以上書いてください」という質問に対し、以下の 5 カテゴリに分類されました。

カテゴリ	特徴	代表例	期待できる効果
① 全肯定・承認	存在や能力をそのまま認める言葉	「すごいね」「いいね」「天才」「センスあるね」「さすが」	言われた人は「自分はここにいていいんだ」と安心し、自己肯定感が高まる
② 感謝・つながり	相手の行動に対して恩恵を伝える言葉	「ありがとう」「助かった」「ずっと友達だよ」「一緒に頑張ろう」	「役に立ててよかった」という喜びが生まれ、お互いの信頼関係が深まる
③ 励まし・再起	失敗や落ち込みを「終わり」にせず、前を向かせる言葉	「どんまい」「次もあるよ」「失敗は成功のもと」「諦めたら試合終了」	「失敗しても大丈夫」という安心感を与え、もう一度やってみようという勇気を引き出せる
④ 感情の共有	心を明るく、温かくする言葉	「楽しい」「うれしい」「スマイル」「笑顔」「ワクワク」	楽しい気持ちが伝染し、その場の雰囲気が一気に明るくなる。みんなと一緒にハッピーになれる
⑤ 安心・いたわり	相手の負担を軽くし、寄り添う言葉	「大丈夫だよ」「無理しないで」「あなたは悪くない」「元氣出して」	張り詰めていた緊張が解け、心がふっと軽くなる。自分を責めている気持ちを和らげられる

◆ ハッピートークへの感想（3 つの要素テーマ）

非常に前向きで肯定的な感想が大多数を占めており、授業が生徒一人ひとりの心に深く届いたことが伺えます。感想は以下の 3 つのテーマに集約されます。

① 言葉の方への気づき

言葉を単なる形式的なルールとしてではなく、相手との信頼関係を築くための「大切な道具」として捉えています。

「ネガティブな言葉ではなくポジティブな言葉にするだけで、周りのみんなや自分が笑顔になるということが大切だと思った。」
 「人にポジティブな言葉をたくさん言おうという気持ちになっし、色々なことが知れました！」

② 自己肯定の向上

「今の自分でいいんだ」という安心感や、失敗を恐れない意識変化が起っています。

「私にどんどん自信がついてきて、人に感謝の気持ちを上手く伝えられるようになった。」
 「私はあまり自分に自信が持てなかったけれど、ハッピートーク授業を受けて前よりかは自分に自信を持てるようになって、とてもいい体験になりました。」

③ 前向きな挑戦意欲

落ち込んだ時や難しい場面でも、言葉を使って自分や友だちを立ち直らせようとする意欲が見られます。

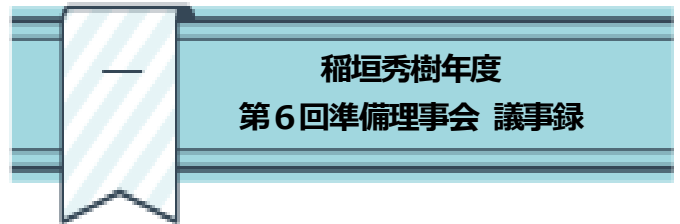
「自分が元気になる言葉を知って、何か悪いことがあった時にその言葉を使うことができました！また、自分に自信を持つことができました！」
 「自分のことを信じれば、辛い時に少しは楽になれると感じました。」

◆ 自尊感情測定尺度の結果

自尊感情尺度の数値に明確な統計的变化は見られませんでした。ただし、アンケートの感想を見ると前向きな変化を感じている参加者が多く、自尊感情そのものというよりは、**日常的な幸福感・ウェルビーイングの向上**に結びついた可能性が推察されます。

特筆すべき点は、単に「楽しかった」という一時的な感想に留まらず、学んだ「ハッピーワード」を自分や相手を支えるための具体的なスキルとして前向きに捉えている点です。今後も継続的な実施を通じ、さらなる効果の検証と普及を進めてまいります。

作成
 一般社団法人 ハッピートークアカデミー協会
 代表理事：池崎晴美
 連絡先 happy@hi-frm30.com



日時 令和 8 年 5 月 18 日 月曜日
 自 13:45 至 14:45
 場所 名古屋マリオットアソシアホテル
 17 階「パイン」
 出席者名 家田、加藤文彦、山下、竹田、浅野、武井、石原、谷川、黒川、鈴木、北野、大西、板津、稲垣

【次回の開催予定】

《第 7 回準備理事会》

日時 令和 8 年 6 月 1 日（月）
 自 17:00 至 18:00
 場所 元海 1F

《現次合同理事会》

日時 令和 8 年 6 月 1 日（月）
 自 18:00 至 19:00
 場所 元海 2F



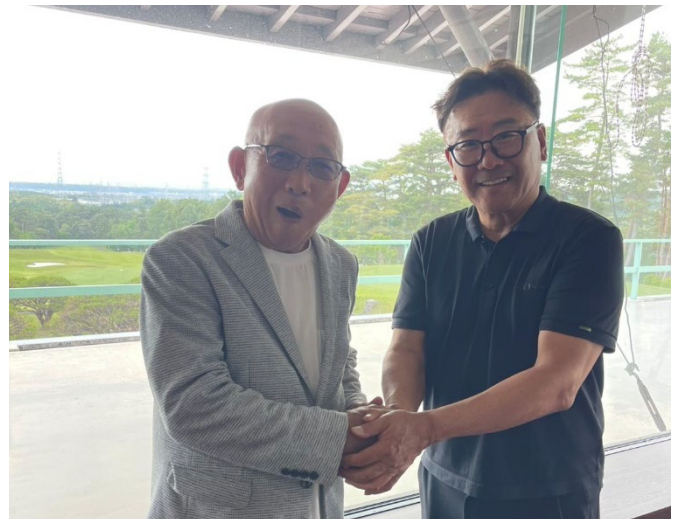
第39回 津島・あま合同ゴルフ大会

2026年5月14日 桑名CC

への感謝のお言葉で無事閉会となりました。

参加されました会員の方々、大変お疲れ様でした。

Rank	NAME	OUT	I N	GROS	H'C	NET
優勝	武井 正	49	46	95	21.60	73.40
2位	加東 育郎	44	49	93	19.20	73.80
3位	浅井 彦治	48	47	95	20.40	74.60
4位	山本 達彦	45	47	92	15.60	76.40
5位	服部 竜也	43	49	92	15.60	76.40
6位	早田 章	47	45	92	15.60	76.40
7位	幅 辰雄	51	50	101	22.80	78.20
8位	稲垣 宏高	48	47	95	16.80	78.20
9位	栗木 和夫	54	51	105	25.20	79.80
10位	中澤 浩一	44	42	86	6.00	80.00
11位	加藤 文彦	51	51	102	21.60	80.40
12位	田中 正博	51	54	105	24.00	81.00
13位	石原 宏亮	50	52	102	20.40	81.60
14位	吉田 康裕	54	48	102	20.40	81.60
15位	大竹 敬一	54	56	110	27.60	82.40
16位	板津 和博	52	51	103	20.40	82.60
17位	鈴木與左衛門	56	58	114	31.20	82.80
18位	西川 広樹	53	59	112	28.80	83.20
19位	家田 安啓	56	61	117	33.60	83.40
20位	古川 宏	60	56	116	32.40	83.60
21位	大野 則男	55	55	110	26.40	83.60
22位	三谷 栄一	53	52	105	19.20	85.80
23位	坂井 裕	53	63	116	30.00	86.00
24位	谷川 浩司	56	60	116	28.80	87.20
25位	石原 弘乙	62	53	115	27.60	87.40
26位	臼井 幹裕	65	62	127	38.40	88.60
27位	山田 公男	57	62	119	30.00	89.00
28位	神野 恭寿	61	55	116	26.40	89.60



5月14日 絶好の五月晴れの下、桑名カントリー倶楽部に
て第39回津島・あま合同ゴルフ大会が開催されました。
あま RC ゴルフ部会栗木会長の開会宣言で幕を開け、終日快
適な気候と共に両クラブの親睦が図られました。

表彰式に移り、団体戦は津島 RC の勝利、個人戦はあま RC
の武井正会員の優勝、ベストスコアは中澤会員でした。
そして締めめの挨拶は津島 RC の稲垣会長、勝利者挨拶は津島
RC ゴルフ部会三谷会長、最後に大竹ガバナー補佐から皆様

お知らせ

5月14日(木)に「いきいき花クラブ」様の助成金贈呈式に出席いたしました。大治町長はじめ、いきいき花クラブ浅野会長など、多くの皆様から感謝のお言葉をいただき、素晴らしい贈呈式となりました。



週報ロータリーの歴史

【No.15】

ロータリーの地域社会へ向けての実践活動の最初が、よく知られている公衆便所の設置運動でした。

1907年、シカゴ中心部に公衆便所がないため通行人が不便な思いをしているとの話を聞いたポール・ハリスは、25の市民団体を集めて公衆便所建設連合委員会を立ち上げ、シカゴ市に交渉を開始しました。ところで市内でトイレを有していたバー（ビール立ち飲み店）と百貨店業界からは、入店者が減ることを恐れた猛反対が行われ、市が決断をするまでに2年の歳月を要しました。

1909年、ロータリー・クラブの努力が実って、市から建設費用を引き出すことに成功し、市庁舎と市立図書館の横の二カ所に公衆便所が設置されました。この活動は、ロータリーの初期社会活動として胸を張って然るべきですが、これを「奉仕（社会奉仕）」と言ってもよいでしょうか？

まず第一に、当時のロータリーには奉仕（Service）という概念がありませんでした。現代のロータリーアンから見て、市が市有地に建てたトイレを「奉仕」というのでしょうか。

